

令和7年2月19日

交通事故概況

令和7年1月末計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

北海道の交通事故概況（1月末計上数（確定数））

1 令和7年1月末の交通事故発生状況

区分\内容	1月末	前年比
発生件数（件）	709	-95
死者数（人）	16	10
傷者数（人）	813	-164

[過去10年、1月末の推移]

区分\年別	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	過去平均		R7年
											10か年	5か年	
1月中死者数	8	9	6	17	5	7	8	7	13	6	9	8	16
年間死者数	177	158	148	141	152	144	120	115	131	104	139	123	

都道府県別（1月末）

順位	1	2	3		
都道府県名	神奈川県	北海道	栃木	静岡県	茨城
死者数	18	16	12		

2 交通死亡事故の発生状況（主なもの）

1月末の死亡事故（死者16人）

○ **事故類型別：**

- ・ 人対車両が7人43.8%（うち前方不注意が2人28.6%）
- ・ 車両単独が3人18.8%（うち操作不適が2人66.7%）
- ・ 正面衝突が2人12.5%（うち前方不注意が1人50.0%）

○ **道路別：**

- ・ 市町村道が6人37.5%（操作不適、前方不注意が各々1人16.7%）
- ・ 国道が4人25.0%（操作不適、前方不注意が各々1人25.0%）
- ・ 道道が4人25.0%（前方不注意が3人75.0%）

○ **地形・道路形状別：**

- ・ 市街地交差点が6人37.5%（うち人対車両が4人66.7%）
- ・ 市街地直線が5人31.3%（うち人対車両2人40.0%）

○ **発生時間別：**

- ・ 6～8時が3人18.8%（うち人対車両が2人66.7%）
- ・ 8～10時が3人18.8%（うち自転車対車、正面衝突、車両単独が各々1人33.3%）
- ・ 16～18時が3人18.8%（うち人対車両、車両単独が各々1人33.3%）

○ **第一当事者年齢別：**

- ・ 高齢運転者による死者が4人25.0%（うち自転車対車、正面衝突、車両単独が各々1人25.0%）
- ・ 50歳代運転者による死者が4人25.0%（うち人対車両が2人50.0%）

○ **第一当事者違反別：**

- ・ 前方不注意が6人37.5%（うち人対車両が2人33.3%）
- ・ 操作不適が2人12.5%（うち車両単独が2人100.0%）

○ **死者年齢別：**

- ・ 高齢者の死者が9人56.3%（うち人対車両が4人44.4%、車両単独が2人22.2%）
- ・ 40歳代の死者が3人18.8%（うち人対車両、正面衝突が各々1人33.3%）

○ **シートベルト非着用者：**

自動車（二輪を除く）乗車中の死者6人中、シートベルト非着用者は3人50.0%であり、うち2人（66.7%）がシートベルトを装着していれば助かった可能性が高い。

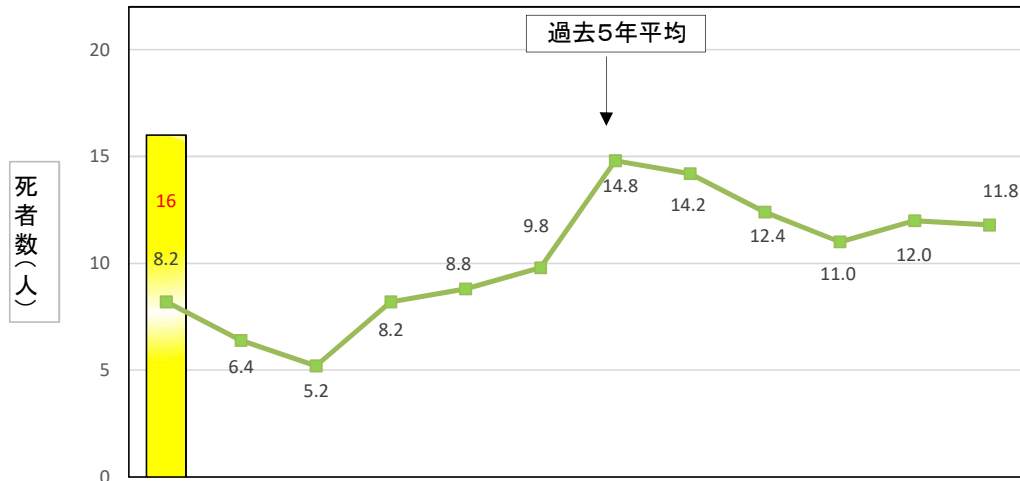
(2) 方面別発生状況

1月末の死者数は札幌方面が7名(43.8%)、釧路方面が4人(25.0%)、函館方面と旭川方面が各々2人(12.5%)、北見方面が1人(6.3%)となっている。

方面別\区分		発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比
1月末	全道	709	-95	16	10	813	-164
	札幌方面	505	-102	7	5	586	-168
	函館方面	38	-8	2	2	42	-7
	旭川方面	82	8	2		99	7
	釧路方面	73	5	4	4	72	
	北見方面	11	2	1	-1	14	4

(3) 月別発生状況の推移

1月末の死者数は16人で過去5年平均8.2人を上回ってる。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和7年	16												16
年間累計	16												
過去5年平均	8.2	6.4	5.2	8.2	8.8	9.8	14.8	14.2	12.4	11.0	12.0	11.8	122.8
累計平均	8.2	14.6	19.8	28.0	36.8	46.6	61.4	75.6	88.0	99.0	111.0	122.8	

(4) 都道府県別死者数

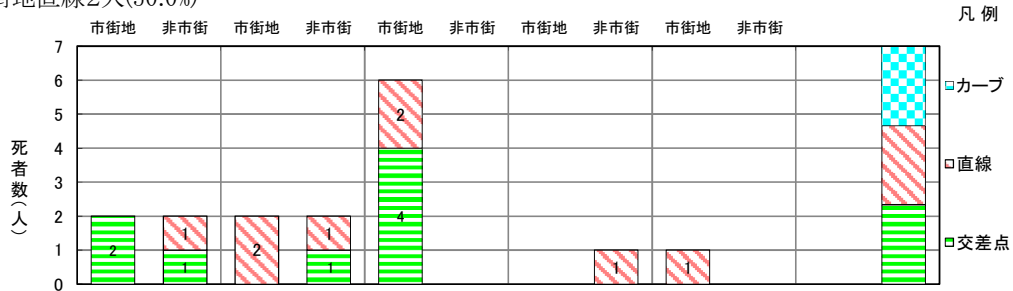
1月末は神奈川県が18人で最も多く、次いで北海道が16人、栃木県、静岡県、茨城県が各々12人となっている。

区分\都道府県	神奈川	北海道	栃木	静岡	茨城	東京	千葉	埼玉	大阪	福岡	全国
1月末死者数	18	16	12	12	12	11	10	9	9	9	234
ワースト順位	1	2	3	3	3	6	7	8	8	8	-
前年比	11	10	9	7	5	-1	0	5	0	-4	14
増減率(%)	157.1	166.7	300.0	140.0	71.4	-8.3	0.0	125.0	0.0	-30.8	6.4

3 死亡事故の特徴

(1) 道路別

- ・市町村道が6人(37.5%)、国道、道道が各々4人(25.0%)となっている。
- ・市町村道は、市街地交差点が4人(66.7%)、市街地直線が2人(33.3%)
- ・国道は市街地交差点が2人(50.0%)
- ・道道は市街地直線2人(50.0%)

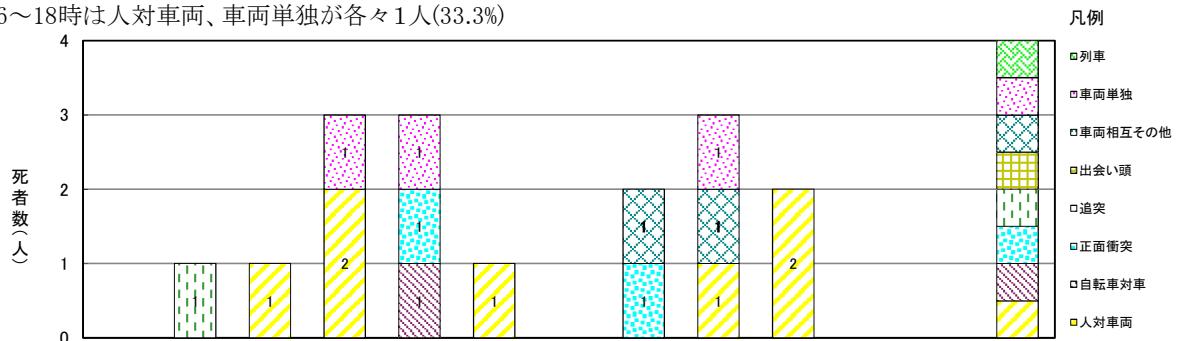


区分\道路別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他の道路	計
死者数	4	4	6	1	1	16
構成率(%)	25.0	25.0	37.5	6.3	6.3	100.0
過去5年構成率	32.0	36.0	24.0	4.0	4.0	100.0

(2) 時間別

6～8時、8～10時、16～18時が各々3人(18.8%)となっている。

- ・6～8時は人対車両が2人(66.7%)
- ・8～10時は自転車対車、正面衝突、車両単独が各々1人(33.3%)
- ・16～18時は人対車両、車両単独が各々1人(33.3%)

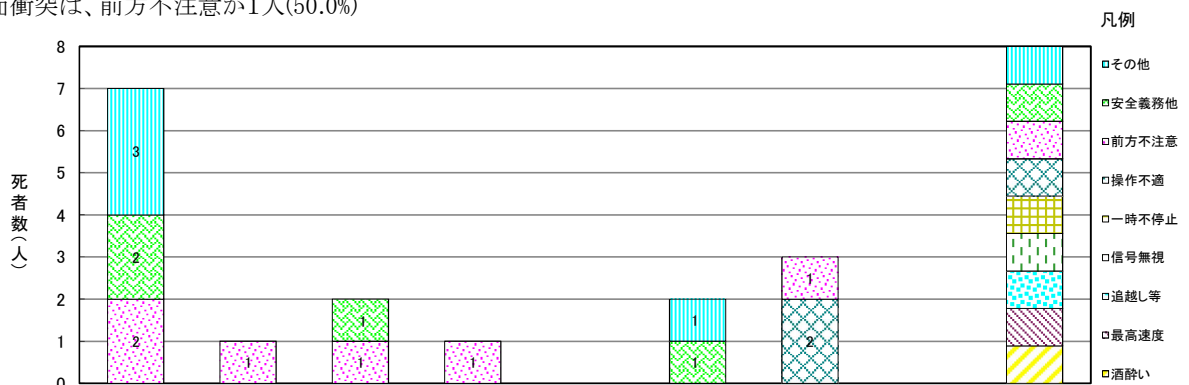


区分\時間別	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
死者数		1	1	3	3	1		2	3	2			16
構成率(%)		6.3	6.3	18.8	18.8	6.3		12.5	18.8	12.5			100.0
過去5年構成率	0.0	4.0	2.0	6.0	10.0	22.0	14.0	12.0	14.0	16.0	0.0	0.0	100.0

(3) 事故類型別

人対車両が7人(43.8%)、車両単独が3人(18.8%)、正面衝突が2人(12.5%)となっている。

- ・人対車両は、前方不注意が2人(28.6%)
- ・車両単独は、操作不適が2人(66.7%)
- ・正面衝突は、前方不注意が1人(50.0%)

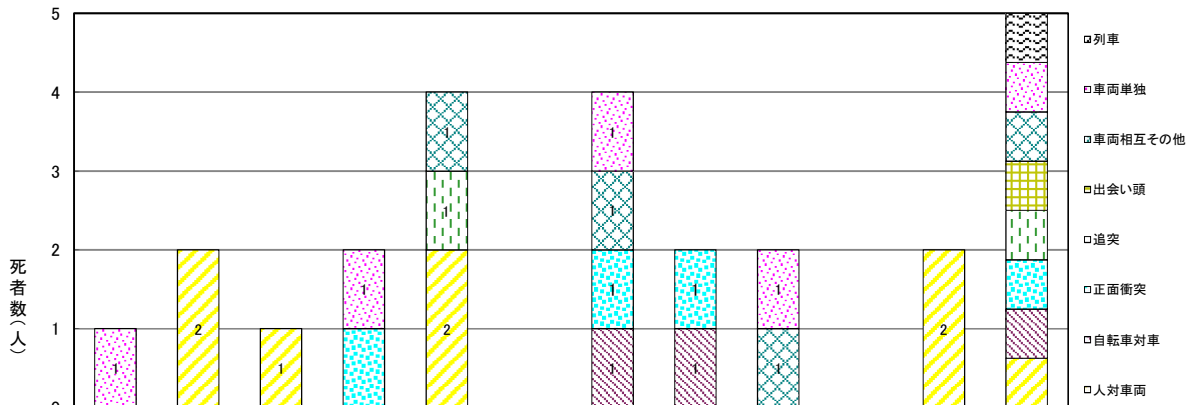


区分\類型別	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列車	計
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
死者数	7	1	2	1		2	3	16	
構成率(%)	43.8	6.3	12.5	6.3		12.5	18.8	100.0	
過去5年構成率	30.0	2.0	24.0	2.0	14.0	6.0	22.0	100.0	

(4) 第一当事者の年齢層別

高齢運転者、50歳代の運転者が各々4人(25.0%)となっている。
 ・ 高齢運転者は、自転車対車、正面衝突、車両単独が各々1人(25.0%)
 ・ 50歳代の運転者は、人対車両が2人(50.0%)

凡例



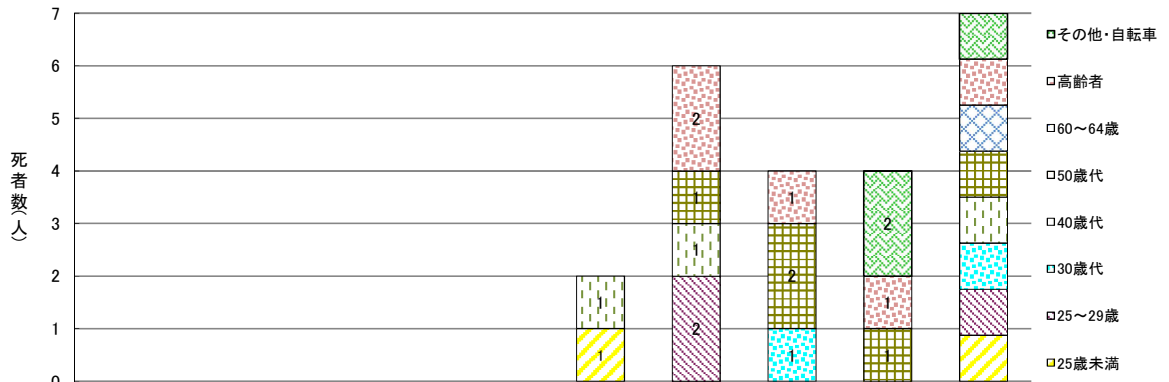
区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65-69歳	70-74歳	75歳以上	未行者等・不明	計
死者数	1	2	1	2	4		4	2	2		2	16
構成率(%)	6.3	12.5	6.3	12.5	25.0		25.0	12.5	12.5		12.5	100.0
過去5年構成率	4.0	4.0	4.0	28.0	14.0	6.0	34.0	12.0	14.0	8.0	6.0	100.0

構成率は全死者に対する割合

(5) 第一当事者の違反(原因)別

前方不注意によるものが6人(37.5%)、次いで操作不適によるものが2人(12.5%)となっている。
 ・ 前方不注意は、25~29歳運転者、高齢運転者による死者が各々2人(33.3%)
 ・ 操作不適は、若年運転者(25歳未満)、40歳代運転者による死者が各々1人(50.0%)

凡例

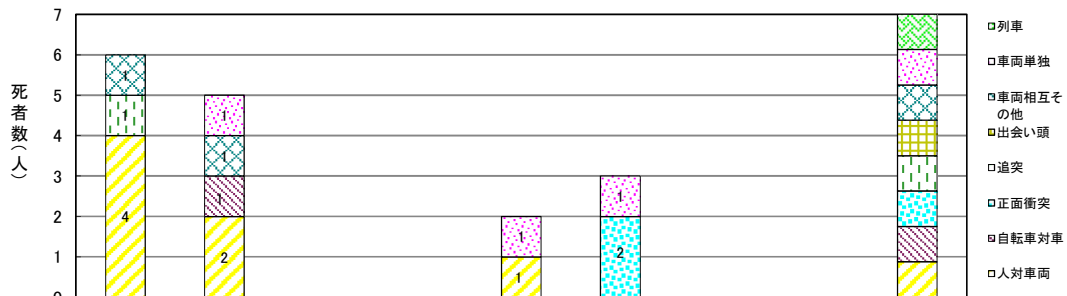


区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数						2	6	4	4	16
構成率(%)						12.5	37.5	25.0	25.0	100.0
過去5年構成率			2.0	6.0	4.0	4.0	18.0	34.0	28.0	96.0

(6) 地形・道路形状別

市街地交差点が6人(37.5%)、次いで市街地直線が5人(31.3%)となっている。
 ・ 市街地交差点は、人対車両が4人(66.7%)
 ・ 市街地直線は、人対車両が2人(40.0%)

凡例



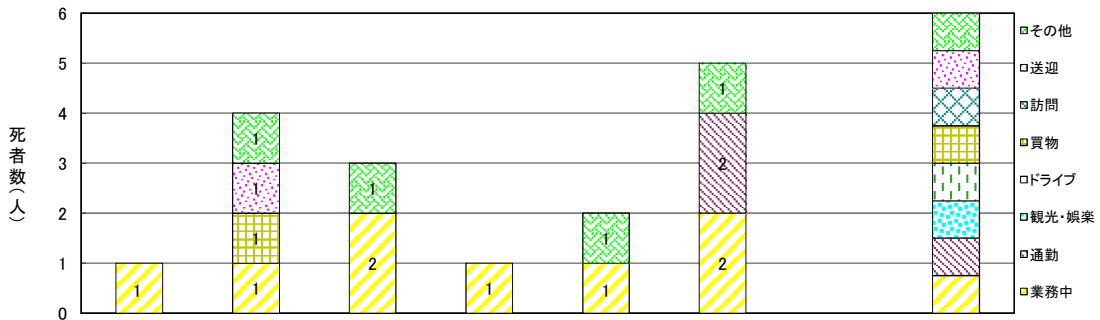
地形道路形状別 区分\	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	6	5		11	2	3		5	16
構成率(%)	37.5	31.3		68.8	12.5	18.8		31.3	100.0
過去5年構成率	32.0	14.0		46.0	14.0	34.0	6.0	54.0	100.0

(7) 曜日別

金曜日が5人(31.3%)、次いで月曜日が4人(25.0%)となっている。

- ・ 金曜日は、業務中、通勤が各々2人(40.0%)
- ・ 月曜日は、業務中、買物、送迎が各々1人(25.0%)

凡例



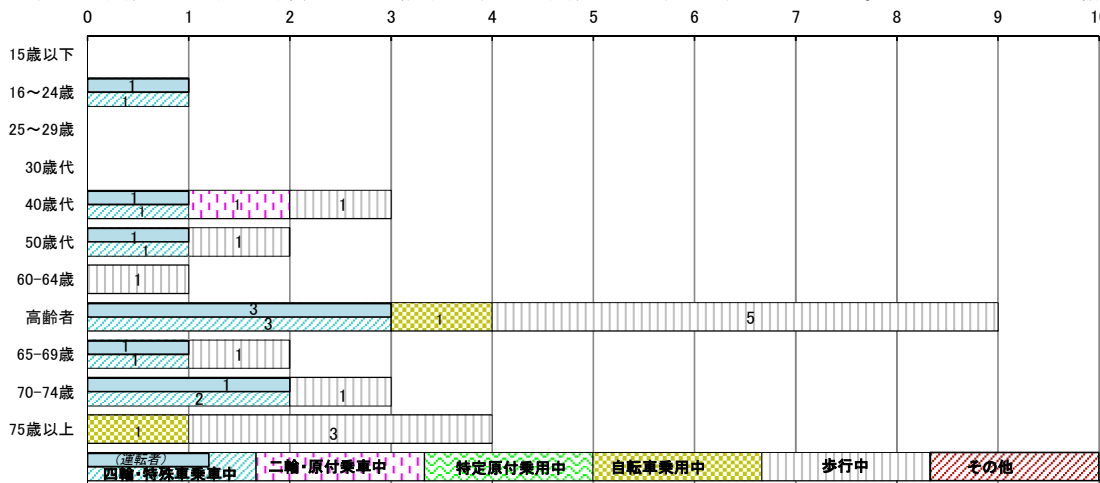
区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数	1	4	3	1	2	5		16
構成率(%)	6.3	25.0	18.8	6.3	12.5	31.3		100.0
過去5年構成率	10.0	14.0	22.0	8.0	14.0	20.0	12.0	100.0

(8) 状態別・年齢層別

年齢層別死者数では、高齢者の死者数が9人(56.3%)、次いで40歳代の死者が3人(18.8%)となっている。

歩行中の死者数が8人(50.0%)、次いで四輪乗車中の死者数が6人(37.5%)となっている。

死者数(人)



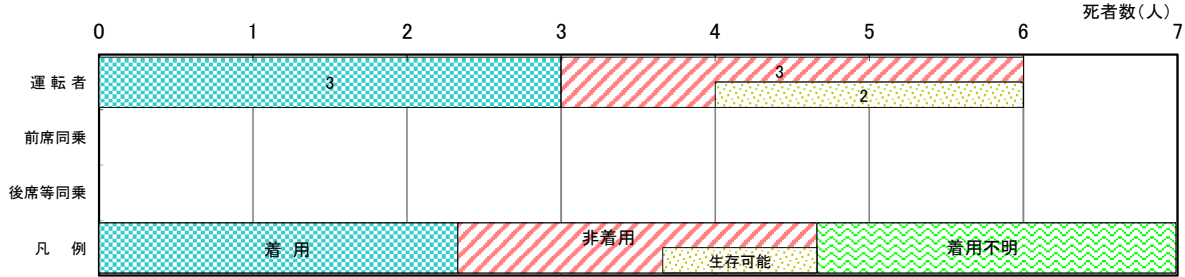
状態別 年齢層別\		四輪 乗車中 (特殊車を含む)	二輪 乗車中 (一般原付を含む)	特定原付 乗車中	自転 車 乗 用 中	歩行中	その他	計	構 成 率	5年構成率
15歳以下	死者数									2.0
16~24歳	死者数	1						1	6.3	4.0
25~29歳	死者数									
30歳代	死者数									6.0
40歳代	死者数	1	1			1		3	18.8	14.0
50歳代	死者数	1				1		2	12.5	10.0
60~64歳	死者数					1		1	6.3	6.0
高齢者	死者数	3			1	5		9	56.3	58.0
65~69歳	死者数	1				1		2	12.5	10.0
70~74歳	死者数	2				1		3	18.8	14.0
75歳以上	死者数				1	3		4	25.0	34.0
計	死者数	6	1		1	8		16	100.0	
	構成率	37.5	6.3		6.3	50.0		100.0	—	—
	過去5年構成率	60.0	2.0		2.0	32.0	4.0	100.0	—	—

注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

四輪乗車中の死者6人中、シートベルト非着用者は3人(75.0%)となっている。
非着用者の3人のうち2人は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高い。



区分	四輪乗車中等	着用			非着用			着用不明
		計	運転者	同乗者(助手席/後部席)	計	運転者(生存可)	同乗者(助手席/後部席)(生存可)	
令和7年	6	3	3	3	3	2		
構成率(%)	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0	66.7		

イ 年齢層別

シートベルト非着用者を年齢層別にみると、25歳未満、50歳代、高齢者が各々1人(33.3%)となっている。

区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65~69歳	70~74歳	75歳以上	その他・不明	計
シートベルト着用				1			2		2			3
構成率(%)				33.3			66.7		66.7			100.0
シートベルト非着用	1				1		1	1				3
構成率(%)	33.3				33.3		33.3	33.3				100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者3人の損傷加害部位をみると座席が2人(66.7%)となっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	Fガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	室内他	シートベルト	他・不明
シートベルト着用									1	1	1	
構成率(%)									33.3	33.3	33.3	
シートベルト非着用		1							2			
構成率(%)		33.3							66.7			
運転者		1							2			
構成率(%)		33.3							66.7			
同乗者												
構成率(%)												

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用の合計数に対する割合。

4 冬型交通死亡事故の発生状況(計上月基準)

冬型事故の令和5年度及び6年度(ここでは令和5年11月~令和7年1月)の計上は次のとおり。

(死者数 人)

年度区分		死者数					計
		11月	12月	1月	2月	3月	
令和6年度	死亡事故	6	13	16			35
	冬型事故	1	5	2			8
	スリップ	1	5	2			8
	視界不良						
	わだち						
	その他						
令和5年度	死亡事故	15	12	6	3	3	39
	冬型事故	3	1	2	1		7
	スリップ	3	1		1		5
	視界不良			2			2
	わだち						
	その他						